

平成26年度 ツキノワグマのエサ資源調査・豊凶予測について

1 クマのエサ資源調査の結果（豊凶予測）

クマの出没予測のため、「ツキノワグマのエサ資源調査」を実施し、結果を取りまとめた。調査は石川県自然解説員研究会が実施し、白山自然保護センターで調査結果の取りまとめを行った。

8月に実施した着果状況調査から推定したブナ科植物（ブナ・ミズナラ・コナラ）の今秋の豊凶予測は以下のとおりである。

- ・ブナ 凶作 (事前予測：大凶作)
- ・ミズナラ 並作～凶作 (事前予測：豊作)
- ・コナラ 並作～豊作 (事前予測：豊作)

<調査方法>

中能登町・宝達志水町・津幡町・金沢市・白山市・能美市・小松市・加賀市を調査地とし、ブナ・ミズナラ・コナラについて、各23～28カ所で着果状況を調べた。

<結果詳細>

樹種	大凶作	凶作	並作	豊作	大豊作	調査地点数計	総合予測
ブナ	10	13	1	0	0	24カ所	▲
ミズナラ	0	16	5	0	2	23カ所	○ー
コナラ	1	4	10	13	0	28カ所	○+

(H16～H26のエサ資源調査結果)

	H16※	H18	H21	H22	H23	H24	H25	H26
ブナ	×	▲	◎	▲ー	◎+	▲ー	▲	▲
ミズナラ	×	○ー	◎	○	◎	◎	○+	○ー
コナラ	×	○+	○	○	◎	◎	○ー	○+
出没件数 (件)	1,006	333	58	353	60	126	147	148

凡例			
大豊作	◎+		
豊作	◎		
並～豊	○+		
並作	○		
並～凶	○ー		
凶作	▲		
凶～大凶	▲ー		
大凶作	×		

※H16は事後の緊急調査

(H26.9.10)

<分布図> 別紙のとおり



ブナの種子



ミズナラの種子



コナラの種子